

二〇二四(令和六)年度 沖縄国際大学 一般選抜試験問題

【国語】

注意事項

- 一、試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
- 二、大問Ⅲは選択問題となる。選択問題A～Cより一題選択して解答すること。
- 三、この問題は、38ページある。解答用紙は、マーク用が一枚ある。
マーク用の解答用紙は大問Ⅲにて選択問題「A」を選択した場合【1】～【44】、「B」を選択した場合【1】～【41】、「C」を選択した場合【1】～【50】までそれぞれ使用する。
- 四、試験中に問題の印刷不鮮明、ページの落丁、乱丁及び解答用紙の汚れ等に気がついた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
- 五、解答用紙は直接機械処理をするので、折り曲げたり、汚してはいけない。
- 六、マーク用解答用紙には、受験番号、氏名、科目、受験地が印字されているので、間違いがないか確認すること。
- 七、筆記用具は、必ず鉛筆（HB）または○・五ミリのHBシャープペンシルを使用し、丁寧に記入すること。
- また、訂正する場合は、プラスチック製消しゴムで完全に消してから改めて記入すること。
- 八、解答は、設問ごとに指示してある番号の解答欄にマークすること。例えば解答番号【20】という問いに対して③と解答する場合は、よい記入例のようにNo.【20】の解答欄の③にマークすること。

○よい記入例

No.	解 答 欄									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
【20】	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

○悪い記入例（得点にならない）

- 【21】 2ヶ所にマークした
- 【22】 はみだしてマークした
- 【23】 ぬりつぶした

No.	解 答 欄									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
【21】	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
【22】	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
【23】	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

九、試験終了後、問題用紙は持ち帰ること。

二〇二四（令和六）年度 沖縄国際大学一般選抜試験問題

【国語】

※ 解答はすべて解答用紙に記入すること。

全学科必答

I 次の【文章1】【文章2】を読んで、後の問いに答えなさい。

【文章1】 次の文章はイーフトゥアン著、阿部一訳『個人空間の誕生 食卓・家屋・劇場・世界』の一節である。なお、設問の都合で一部改変している。

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は
控えさせていただきます。
非公開部分については、沖縄国際大学入試セ
ンター窓口にて閲覧ください。**

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は
控えさせていただきます。**

**非公開部分については、沖縄国際大学入試セ
ンター窓口にて閲覧ください。**

【文章2】 次の文章は佐藤忠男『見ることと見られること』の一節である。なお、設問の都合で一部改変している。

著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は控えさせていただきます。

非公開部分については、沖縄国際大学入試センター窓口にて閲覧ください。

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は
控えさせていただきます。**

**非公開部分については、沖縄国際大学入試セ
ンター窓口にて閲覧ください。**

**著作権承諾上の理由
により、問題文の掲
載は控えさせていただきます。**
**非公開部分について
は、沖縄国際大学入
試センター窓口にて
閲覧ください。**

(注1) ブラウン管…ドイツの物理学者K・ブラウンによって発明された特殊な真空管。電気信

号を変化させて発光膜に映像を表示する。昔のテレビやモニターなどで
使われた。

(注2) ドグマ …各種宗教・宗派が信奉する、それぞれに独特の教義・教理。

(注3) ドクトリン…基本的な理念・原則。政治、外交、軍事などにおいて用いられる。

問一

傍線部ア～カの漢字と同じ漢字を含むものを、次の各群の①～④のうちから、それぞれ一つずつ選びなさい。解答はマーク用解答用紙 ア【1】イ【2】ウ【3】エ【4】オ【5】カ【6】

(各1点)

ア ソウ失

- ① ひどい焦ソウ感に駆られる。
- ② この本の感ソウを述べよ。
- ③ 物悲しいソウ送曲が流れている。
- ④ ソウ心したように立ち尽くした。

イ カイ疑

- ① 反対派をカイ柔して味方にした。
- ② それではカイ議を始めます。
- ③ ぼくは彼女に誤カイされている。
- ④ ここでは奇カイなことが起こる。

ウ ケン明

- ① とにかくケン命に走った。
- ② あの人まさにケン者だ。
- ③ その特徴がケン著に現れている。
- ④ ケン虚な人柄で好感が持てる。

エ 普ヘンの

- ① ヘン見を持つのはよくない。
- ② 先方から契約金がヘン戻された。
- ③ 今年度の予算をヘン成する。
- ④ 若い頃に多くの国をヘン歴した。

オ ヨク圧

- ① 我が家のヨク室は狭い。
- ② 領海侵犯の漁船をヨク留した。
- ③ 肥ヨクな土地が広がっている。
- ④ 地域発展の一ヨクを担った。

カ ギ牲

- ① ベンチからギ打の指示が出された。
- ② 道ギに反することはできない。
- ③ 計画の見直しを余ギなくされた。
- ④ 協ギの結果、建設が決まった。

問二 傍線部 a・b とは異なる意味を持つものを、次の各群の①～④のうちから、それぞれ一つずつ選びなさい。解答はマーク用解答用紙 a 【7】 b 【8】 (各1点)

a 属する

① 付属

② 金属

③ 属国

④ 専属

b 核

① 中核

② 核心

③ 核兵器

④ 地核

問三 空欄

P

の中に入る文としてもっとも適切なものを次の①～⑤の中から選びなさい。解答はマーク用解答用紙 【9】 (2点)

① さらに、遊びという状況における子どもたちは、ただでさえ豊かな創造性に拍車がかかる場合がある

② 一方、遊びという状況においても、大人たちは、世界を分節的に捉えることをやめようとはしない

③ だが、遊びという状況における子どもたちは、ときに自意識過剰な大人以上に知覚的なことがある

④ そして、遊びという状況を離れても、子どもたちは、その直接的な世界の捉え方を変えることはない

⑤ しかし、遊びという状況を離れると、子どもたちは、教養のある大人以上の現実家になる場合がある

問四

傍線部 Q「小さな子どもの世界の詩情は、沈黙考よりも、行動や一瞬の感じの中にあるのだ」とあるが、その具体的事例としてもっとも適切なものを次の①～⑤の中から選びなさい。解答はマーク用解答用紙 【10】 (3点)

① 六歳の子どもが、人が空を飛んでいる絵を見て、「気持ちよさそう」と言った。

② 寝ていた二歳の子どもが、サイレンの音に驚いて目を覚まし、激しく泣き出した。

③ 忍者映画を見ていた四歳の子どもが、ソファから机の上に跳び上がろうとした。

④ 五歳の子どもが、兄からおもちゃを取り返したくて、親の前で嘔泣きをした。

⑤ 四歳の子どもが、泣いている赤ちゃんに、「お腹空いたの？」と優しく話しかけた。

問五

傍線部 R「それは時とともに薄暗くなったのである」とあるが、どういうことか。その説明としてもっとも適切なものを次の①～⑤の中から選びなさい。解答はマーク用解答用紙【11】

(3点)

- ① 子ども時代、世界はとても豊かで興味深く、毎日が明るく輝いているように感じられていたものが、成長とともにそのように感じにくくなっていくということ。
- ② 共感的な傾向を強く示す子どもは、世界を豊かで刺激的なものとして受け止めることができる反面、幻覚に悩まされる危険性にさらされているということ。
- ③ 子どもは大人よりも感覚器官が鋭く、音や明るさなどをより豊かに感じることができるのだが、成長とともにその感覚は鈍くなっていくということ。
- ④ 子どもはかつて世界を豊かで刺激に満ちたものと捉えることができたが、時代の変化により、今の子どもは現実的で自意識過剰になっているということ。
- ⑤ 子どもの頃の、世界はとても豊かで明るく輝いているという感じは、時とともに薄れはするものの、大人になっても完全に失われることはないということ。

問六

【文章1】の内容や展開の説明として合致するものを次の①～⑤の中から選びなさい。解答はマーク用解答用紙【12】(4点)

- ① 四歳から六歳の子どもが他人を一人の主体として扱えることの事例として、彼らが人を写した写真を見ても事実に基づく答えしかできないことを挙げている。
- ② 西洋では個人の力や価値が過剰に信じられており、その結果、孤立化し、批判的で、自意識過剰な人々がほかの文化圏に比べて多くいると述べている。
- ③ 子どもに見られる共感的な傾向が経験を理解する手助けとなっていることを指摘し、言葉への依存によってその能力が減退することを残念がっている。
- ④ 文化の違いによって程度はさまざまであるが、子どもが語彙を獲得して世界を分節化、差異化するプロセスのことを、成長という言葉で位置付けている。
- ⑤ 棒を馬に見立てたりする遊び方から、三歳ぐらいまでの小さい子どもは自意識が不確かで、現実を与えられたものとして受け入れていると捉えている。

問七

傍線部S「映画を見ることやテレビを見ること、小説を読むことなどには、それに似た要素がある」とあるが、この文中の「それ」は何を指し示しているか。説明としてもっとも適切なものを次の①～⑤の中から選りなさい。解答はマーク用解答用紙【13】（3点）

- ① 人は霊魂や神と実際に見合うことはできないが、代わりに巫女や僧侶、牧師などに見られることで、霊魂や神の存在を感じるようになること。
- ② 宗教的な美術品や物語を熱心に見聞きすることによって、霊魂や神のイメージが心に定着し、それらに見られているという感じを得るようになること。
- ③ 社会から見られているという感じを心につくりあげるために、人はこうも熱心に映画やテレビドラマを見たり、小説を読んだりすること。
- ④ 人が、見えない家族に見られていると感じる心理的背景には、実際に家族と心をこめて見合っている、その視線を常に感じていた経験があること。
- ⑤ 映画やテレビドラマ、小説によって作り上げられる社会のイメージは、かならずしも現実と一致しない代わりに、強い情感をもっていること。

問八

【文章2】の表現や内容の説明として合致するものを次の①～⑤の中から選りなさい。解答はマーク用解答用紙【14】（4点）

- ① 筆者は、なんらかの存在から自分が見守られているという意識を持つことの必要性について、自身の実体験に基づきながら主観的に考察している。
- ② 筆者は、だれかに見守られている感じが人間の行動を規制するという主張に説得力を持たせるために、「われわれ」という二人称代名詞を多く用いている。
- ③ 筆者は、人々が実際には存在しない神や霊魂を身近に感じているということを、さまざまな客観的事例を提示することによって実証しようとしている。
- ④ 筆者は、見ることと社会に好意と親しみをもち、社会から見られていると感じるようになるという考えを補強する例として、「面白い」に関する説を挙げている。
- ⑤ 筆者は、見守られているという意識が人間にとって必要不可欠なものではないことを、「～ではないか」という疑問文を多用することによって強調している。

問九 授業で【文章1】と【文章2】を読んだAさんは、それぞれの文章のキーセンテンス（傍線部Xと傍線部Y）を抜きだし、それをもとに2つの文章の共通点と相違点を考え、考察した【ノート】を作成した。これについて、後の（1）（2）の問いに答えなさい。

【ノート】

○2つの文章のキーセンテンス

【文章1】…世界は、ひとたび子どもが、現実を分節化し構造化するために、そして自己と直接経験の間に象徴体系を介在させるために、増大した語彙を使い始めると、周囲に広がり包み込むようなその全体性をいくらか失い始める。（X）

【文章2】…われわれは、不断に、われわれと世界との関係を調節し、世界に対するわれわれの希望を日々新たにしているのである。（Y）



○共通点——どちらも I というテーマを含んでいる。



○相違点①——テーマの捉え方の違い

【文章1】…子どもを考察の対象とし、子どもが語彙を獲得して現実を分節化するようになるという「成長」の過程の中に、I というテーマを捉えようとしている。

【文章2】…人間の行動原理を「見られているという感じ」という観点から考察し、I というテーマを、「見る」ことによって心の中につくりあげられる世界のイメージとの関係性から捉えようとしている。

○相違点②——論じ方の違い

【文章1】…遊びや写真や絵に対する反応など、子どもに関わる具体的な現象に基づいて考察が行われており、II A な論じ方である。

【文章2】…筆者が想定する仮説について、「われわれ」一般の意識や「感じ」の面から考察が行われており、II B な論じ方である。



○考察——【文章1】が述べている、子どもが言葉によって現実を文節化、構造化する過程は、世界と自分を差異化していくという自意識の芽生えのプロセスであると言える。そして【文章2】が述べている「見られるという感じ」も、自意識が前提となっている（自意識が芽生えているから「自分」が見られていると感じることができる）。

つまり、【文章1】は世界と「私」が未分化の状態から分化する段階、【文章2】は「私」を再び世界の中に位置づける段階という、人が生きる過程の中の、連続する部分にそれぞれ焦点を当てている。この点に、2つの文章の繋がりを見出すことができる。

- (1) 空欄Ⅰに入れるのにもっとも適切なものを次の①～⑤の中から選びなさい。解答はマーク用
解答用紙【15】(4点)

- ① 人は自らの行動の基準をどこに、どのように定めるか
- ② 自意識過剰な個人はどのような過程を経て現れるか
- ③ 人は世界においてどのように自己を確立しているか
- ④ 人は現実をどのように分節化、構造化しているのか
- ⑤ 子どもはその成長過程でどのように自意識を獲得するか

- (2) 空欄Ⅱ A、Ⅱ Bに入れるのにもっとも適切な組み合わせのものを、次の①～⑤の中から選び
なさい。解答はマーク用解答用紙【16】(4点)

- ① Ⅱ A 「批判的」／Ⅱ B 「好意的」
- ② Ⅱ A 「具体的」／Ⅱ B 「抽象的」
- ③ Ⅱ A 「構築的」／Ⅱ B 「創造的」
- ④ Ⅱ A 「理論的」／Ⅱ B 「実証的」
- ⑤ Ⅱ A 「分析的」／Ⅱ B 「哲学的」

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は
控えさせていただきます。**

**非公開部分については、沖縄国際大学入試セ
ンター窓口にて閲覧ください。**

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は
控えさせていただきます。**

**非公開部分については、沖縄国際大学入試セ
ンター窓口にて閲覧ください。**

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は
控えさせていただきます。**

**非公開部分については、沖縄国際大学入試セ
ンター窓口にて閲覧ください。**

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は
控えさせていただきます。**

**非公開部分については、沖縄国際大学入試セ
ンター窓口にて閲覧ください。**

問一 二重傍線部 a ～ d の読みとして適切なものを、次の①～⑤の中からそれぞれ一つ選びなさい。

回答はマーク用回答用紙 a 【17】 b 【18】 c 【19】 d 【20】 (各1点)

a 嗅覚

- | | | | | | | | |
|---|------|---|-------|---|-------|---|-------|
| ① | びかく | ② | きゅうかく | ③ | しゅうかく | ④ | ちようかく |
| ⑤ | さつかく | | | | | | |

b 搔く

- | | | | | | | | |
|---|---|---|----|---|-----|---|---|
| ① | か | ② | もが | ③ | ひつか | ④ | す |
| ⑤ | と | | | | | | |

c 彼方

- | | | | | | | | |
|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|
| ① | こなた | ② | そなた | ③ | かほう | ④ | ひほう |
| ⑤ | かなた | | | | | | |

d 歪めて

- | | | | | | | | |
|---|----|---|---|---|----|---|----|
| ① | なが | ② | な | ③ | しか | ④ | ゆが |
| ⑤ | たわ | | | | | | |

問二

二重傍線部 i ～ iv の意味としてもっとも適切なものを、次の①～⑤の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。解答はマーク用解答用紙 i 【21】 ii 【22】 iii 【23】 iv 【24】 (各2点)

i 馬鹿正直

- ① 正直すぎて気がきかないこと。
- ② 正直ではなく単に愚かであること。
- ③ 正直ではあるが愚かでもあること。
- ④ 正直すぎて他人をすぐに信じること。
- ⑤ 正直を極端に重視すること。

ii 勘が冴えている

- ① 直感的に物事を察する能力に生まれつき恵まれている。
- ② 理論的に物事を考える能力が研ぎ澄まされている。
- ③ 直感的に物事を察する能力が研ぎ澄まされている。
- ④ 理解力に生まれつき恵まれている。
- ⑤ 感情が高ぶり、物事を正確に捉えることにこだわっている。

iii 癖がない

- ① 特有の強い性質がない。
- ② 極端に強い苦みがない。
- ③ はっきりした主張がない。
- ④ くどい味がしない。
- ⑤ まっすぐな性質である。

iv 神妙な顔

- ① 泣きそうな、困惑した顔つき。
- ② おとなしく、かしこまった表情。
- ③ けなげで、幼い印象の顔だち。
- ④ 不安そうな、困った表情。
- ⑤ 不満があらわれた顔つき。

問三

傍線部A「空腹を抱えて視線を這わせると、世界は記号の鎧を取り去って本来の姿を現した」の意味として、もっとも適切なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【25】(3点)

- ① 社会的・文化的に定められた区分けなどまったく意味をなさない飢えに身をさらした「私」が、口にできるものを採取するために傍若無人に都市を歩き廻るということ。
- ② 社会的・文化的に定められた意味に従ってきた「私」が、空腹感によってその意味を剥ぎ取られ、そこにあるものを本来の姿として認識できるようになったということ。
- ③ 社会的・文化的な意味の強固さに絡め取られていた「私」が、空腹のためにすべてのものありのままの姿に気付き、自由になるということ。
- ④ 社会的・文化的な指標の無意味さに気付いた「私」が、欲望の赴くままに行動する人間本来の姿を取り戻したということ。
- ⑤ 食べ物はスーパーマーケットで買うべきという社会的・文化的通念から自由になった「私」が、野生の植物を採取する喜びに目覚めたということ。

問四

傍線部B「私は発見したばかりの野生動物としての自分に夢中になっていた」の具体的な説明としてもっとも適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【26】(3点)

- ① 飼い猫から野良猫になったような自由に身を任せ、夕暮れの街を気ままに歩きながら、食べ物 の気配や危険に微細な注意を払っている。
- ② 空腹のために研ぎ澄まされた感覚を頼りに、食べられるものを得られそうな場所を突き止めることができる自分に自信を持ち始めている。
- ③ 空腹のために神経を張り詰め、食べられるものをホームレスなど他の人間に奪われないよう、さりげなく振る舞うことに集中している。
- ④ 野生動物のように振る舞いながら、手に入れた食材を調理し、食べやすく工夫する自分の人間らしさからまだ抜け出すことができない。
- ⑤ 空腹のために鋭くなった感覚で食材を採取する自分と、生き延びるために雑誌を集めるホームレスの人々が同じ野生動物のように感じられ、愉快になっている。

問五

傍線部C「植物と違って普段は大地と離れているが、私は大地から生えているのだ」と「私」が考える理由としてもっとも適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【27】（3点）

- ① 「私」はこの街で採った植物のみを大量に摂取し、それ以外のものを口にしないようにしているため。
- ② 「私」は自分がこの街に根を張っているという確信を持っており、大地から生えている自分を常に夢想しているため。
- ③ 「私」はこの街で採った植物を食べ続けており、大地からの栄養が自分の身体を形作っていることを実感しているため。
- ④ 「私」はこの街の土の感触を身体化しており、土の色に染まった手が植物そのものであるような感覚を持っているため。
- ⑤ 「私」は街の植物を育む大地との一体感を大切にしており、自分の指が土に溶けていく感覚に快感を感じているため。

問六

傍線部D「土に戻すのもいいけど、そんなに人間っぽいお墓を作っても、鳥には意味がわからないと思うよ。それよりどうせなら食べた方が鳥の命が無駄にならないんじゃないかな」というせりふに込められた主人公の意図として、もっとも適切なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【28】（4点）

- ① ごてごてと装飾された墓を見て、子供が墓の創作自体を楽しんでしまったことを感じ取った「私」は、子供に鳥への甲いの気持ちがないことをとがめようとしている。
- ② 墓を作することは人間のための営みであり、鳥は食物連鎖の連関に身を置くべきだと考える「私」は、鳥を食べてやるのが正しいのだと子供に伝えようとしている。
- ③ 街の雑草を食べ、自分の一部にすることに喜びを覚えはじめた「私」は、鳥を食べることによってしか鳥が自分の一部になる方法はないのだと子供に伝えようとしている。
- ④ 鳥に墓を作ること無意味に感じる「私」は、鳥を土に返す子供の行為を肯定しつつ、命を無駄にしないために鳥を食べることこそが合理的だと提案している。
- ⑤ 雑草を食べなければ禁断症状が出る「私」は、子供が鳥を土に帰すことで雑草が鳥の養分を吸い取ってしまうことを嫌い、埋葬を思い留まるよう子供を説得しようとしている。

問七

傍線部E「森で暮らす人が森を食べるように、街で暮らす人は街を食べて生きていくのが自然なことなのだ。だがそう言い聞かせたところで、子供の泣き声は大きくなるだけだろう」の意味としてもつとも適切なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【29】（4点）

- ① 街で暮らす人間は街に生える雑草などを食べるのが「自然」だと考える「私」の言葉は、そうした考えになじみのない子供には異常に感じられてしまう。
- ② 街で暮らす人間は街で手に入る食材を食べるのが「自然」だと考える「私」の言葉は、しなびた野菜などの「不自然」な食べ物を食べている子供を否定して悲しませてしまう。
- ③ 街で暮らす人間は街に生える雑草などを食べるのが「自然」だという「私」の思想は学校や家庭での教育と対立するため、子供を混乱させてしまう。
- ④ 街で暮らす人間は街の一部を食べることが「自然」だと考える「私」だが、それはあくまで個人的な思想であるため、子供はその意義を理解できずに怒りを感じてしまう。
- ⑤ 街で暮らす人間は街の一部である食物を食べて野生動物同様に生きるべきだという「私」の思想は、そうした「自然」を知らない子供に恐怖を与えてしまう。

問八

四角で囲まれたFの部分について、あるクラスで次のようなグループ討議を行った。これを踏まえて、討議内容に合致するものを次の①～⑤の中から二つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【30】【31】(各3点、順不同)

生徒A 「私」はどうして街の雑草を「雪ちゃん」に食べさせようとするのだろう。

生徒B 「私」は「雪ちゃん」に、お弁当に入っているのは田舎から送られてきた野草だと言っているけれど、これは嘘だね。

生徒C 街の雑草を「雪ちゃん」に食べてもらって、「野生の記憶」を蘇らせようとしているのではないかな。

生徒D 「雪ちゃん」だけが特別に好きだから、「私」はそんなことをするのだろうか。それとも、街と一体化した「私」が、さらに自分の仲間を増やそうとしているということ？

生徒A 「雪ちゃん」の「次の誰か」のことも「私」は考えているよ。本文の、「私は、今までとは違う意味で、自分が街を食べ始めているのを感じていた」というのはどういうことだろう。

生徒B 単に自分が雑草を食べるだけではなく、街の人間一人ひとりの意識を改革していくことを「食べる」と表現しているんじゃないかな。

生徒D では、「私」は、今度は街に暮らす人間の意識の方を食べようとしているということだろうか。

生徒C でも、「私」は「その話は呪文のように唱えられる」と言っているよ。言葉で相手を変化させようとしているのだから、これは「食べる」とは言えないのではないかな。

① 生徒Aは、「私」が「雪ちゃん」だけではなく、次々に街の人間の意識を変えていこうとしていると読み取っている。

② 「私」が「雪ちゃん」に振る舞ったのは実際に田舎から届いた野草であり、生徒Bは事実誤認をしている。

③ 生徒Cは、「雪ちゃん」が雑草を食べることで「野生の記憶」が蘇ることを「私」が期待していると考えている。

④ 生徒Dは、「私」が「雪ちゃん」を特別に好いているため、自分の仲間にしたがっていると考えている。

⑤ 生徒Cは「私」にとって街を「食べる」とことと街の人間の意識を変化させることは同じだと考えている。

選択A

Ⅲ 次の【文章Ⅰ】【文章Ⅱ】(図を含む)を読んで、後の問いに答えなさい。

【文章Ⅰ】はウイルスの伝播力に関する文章である。

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は
控えさせていただきます。**

**非公開部分については、沖縄国際大学入試セ
ンター窓口にて閲覧ください。**

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は
控えさせていただきます。
非公開部分については、沖縄国際大学入試セ
ンター窓口にて閲覧ください。**

**著作権承諾上の理由により、図
の掲載は控えさせていただきます。
非公開部分については、沖縄国
際大学入試センター窓口にて開
覧ください。**

図：コロナウイルスの分化

（山内一也著『ウイルスの世紀―なぜ繰り返し出現するのか』より一部改変して出題）

【文章Ⅱ】は感染症のパンデミックに関する文章である。

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は
控えさせていただきます。**

**非公開部分については、沖縄国際大学入試セ
ンター窓口にて閲覧ください。**

**著作権承諾上の理由により、問題文の掲載は控えさせていただきます。
非公開部分については、沖縄国際大学入試センター窓口にて閲覧ください。**

(デイヴィッド・ライアン著 松本剛史訳『パンデミック監視社会』より一部改変して出題)

問一

文中の空欄

ア

オ

に入るもつとも適切な語を、それぞれ次の①～⑨の

中からそれぞれ一つずつ選びなさい。解答は解答用マーク用紙 ア【32】 イ【33】 ウ【34】
エ【35】 オ【36】 (各1点)

- ① 特徴
- ② 個体
- ③ 可視
- ④ 典型
- ⑤ 有益
- ⑥ 最適
- ⑦ 個性
- ⑧ 分解
- ⑨ 権威

問二

図の (a) ～ (d) にあてはまる組み合わせとしてもつとも適切なものを、次の①～⑤の

中から一つ選びなさい。解答は解答用マーク用紙 【37】 (2点)

- | | | | | |
|----------|----------|----------|----------|----------|
| ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (a) | (a) | (a) | (a) | (a) |
| δ | δ | a | δ | a |
| (b) | (b) | (b) | (b) | (b) |
| β | γ | γ | γ | δ |
| (c) | (c) | (c) | (c) | (c) |
| γ | β | β | a | β |
| (d) | (d) | (d) | (d) | (d) |
| a | a | δ | β | γ |

問三 傍線部 A「最初に発見されたコロナウイルス」はどれか。もつとも適切なものを、次の

①～⑤の中から一つ選びなさい。解答は解答用マーク用紙【38】(3点)

- ① ネコの唾液から検出されたネコ伝染性腹膜炎ウイルス。
- ② ブタの胃液から検出されたブタ伝染性胃腸炎ウイルス。
- ③ ニワトリのヒナの粘液から検出された伝染性気管支炎ウイルス。
- ④ マウスの肝臓水解物から検出されたマウス肝炎ウイルス。
- ⑤ ヒトの唾液から検出された風邪ウイルス。

問四 【文章Ⅰ】に関する説明としてもつとも適切なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

解答は解答用マーク用紙【39】(3点)

- ① コロナウイルスは、様々な哺乳類を媒介しながら、最終宿主としてヒトに感染することで、呼吸器に重篤な影響を与える酵素を持ちあわせている。
- ② コロナウイルスは多くの哺乳類に寄生するが、中でもコウモリは自力飛翔ができ、密集する習性もあるためウイルスの変異と進化を促進させる宿主である。
- ③ コロナウイルスは野鳥のウイルス(α と β の共通祖先)とコウモリのウイルス(γ と δ の共通祖先)に分かれ、あらゆる生物に寄生する能力を持っている。
- ④ コロナウイルスはヒトからヒトに感染し、重篤な症状を引き起こしながら、感染を拡大させていった。
- ⑤ コロナウイルスは天然痘ウイルスと遺伝子配列が類似しており、変異が起きやすいことから伝播力を強めた。

問五

傍線部B「スマートフォンが現代の監視システムの重要な要素になりうる」の具体例としてもっとも適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答は解答用マーク用紙【40】

(4点)

- ① プラットフォーム企業は、個人のデータ利用を促進することによって、パソコンやスマホ画面に出てくるバナー広告を増大させた。
- ② スマートフォンは、持ち主の位置情報がすぐわかり、移動しても追跡可能であることから、監視する側にとって効率的なツールとなった。
- ③ 警察や治安機関は、コロナウイルスのDNA分析などの科学技術を利用して、人々の行動を監視するアプリを開発した。
- ④ 接触確認アプリは、個人の行動を制限し、感染症の拡大を防止できるようになった。
- ⑤ 韓国では、MERSウイルス流行時の経験を基に、感染症発生時の個人情報収集を企業に義務づけた。

問六

傍線部C「人々の行動に関して必要以上の情報が公開されないよう、警告を発せざるを得なくなった」のはなぜか。もっとも適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答は解答用マーク用紙【41】(4点)

- ① パンデミックの発生によって、インターネットの検索履歴が増え、プラットフォーム企業が執拗に購買意欲を煽るようになったから。
- ② 感染者の移動の追跡が国境を越えて可能になり、警察がその情報を利用するなどの公権力の強化につながったから。
- ③ スマートフォンの位置確認機能により、感染者の追跡が容易になった一方で、国家の情報漏洩のリスクが高まったから。
- ④ スマートフォンは感染者との接触確認を行うための魅力的なデバイスであったが、不要な情報も多く、感染症対策を担う人々の業務負担が増したから。
- ⑤ 感染者の追跡が接触確認アプリなどで可能になり、個人のプライベートな情報まで公開されることが懸念されたから。

問七 次は、生徒が【文章Ⅰ】【文章Ⅱ】を読んでそれぞれの内容についてノートにまとめたものである。これを読み、後の(i)～(iii)の問いに答えなさい。

まとめ①

・ウイルスの種類

ウイルスの種類は、「一本鎖RNAウイルス」と「二本鎖DNAウイルス」に分かれている。
一本鎖RNAウイルス…コピーミスが起きやすく、変化が生じやすい

⇔

二本鎖DNAウイルス…コピーミスが生じてても、もう一本のDNAが修復するため、変異が起こりにくい。

・コロナウイルスの特徴

コロナウイルスは一本鎖RNAウイルスでありながら、Dを持っていて、徐々に変異しながら、多様な動物に感染を広げていったのが独自の特徴で、Eに長けている。

まとめ②

・哺乳類によるウイルスの伝播力

具体例…コウモリ

- ① 哺乳類の中でも未知のウイルスを多く保有している（「ウイルスの貯蔵庫」）
- ② 自力飛翔できる唯一の哺乳類
- ③ 密集する習性

↓ウイルスにとってコウモリは、多様な哺乳類に対する伝播のしやすさという点で最適

※ウイルスの伝播はコウモリだけではなく、ヒトにもあてはまる。

ヒトも感染した場合にはFになり得る。さらに、Gによって感染を拡大させる。

・スマホの利便性・危険性を考える

・多くの人々が身体、手、目の延長のようにポケットに入れて持ち運べる。

・国と国との間、都市の間での感染者の移動追跡が可能となっている。

↓一方で、

H

という意識を持たなければいけない。

(i) 空欄 D・E に入る語句の組み合わせとして最も適当なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答は解答用マーク用紙【42】(3点)

- ① D―変異を拡散させる酵素 E―生存本能
- ② D―変異を拡大させる塩基 E―生存戦略
- ③ D―変異を修復する塩基 E―生存競争
- ④ D―変異を調節する酵素 E―生存戦略
- ⑤ D―変異を削除する核酸 E―生存本能

(ii) 空欄 F・G に入る語句の組み合わせとして最も適当なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答は解答用マーク用紙【43】(3点)

- ① F―ウイルスの運び屋 G―物流を介しての移動
- ② F―ウイルスの殺し屋 G―陸路による移動
- ③ F―ウイルスの殺し屋 G―国や地域を越えた情報の移動
- ④ F―ウイルスの運び屋 G―SNSを通じた人的交流
- ⑤ F―ウイルスの運び屋 G―国や地域を越えた人々の移動

(iii) 空欄 H に入る文として、もっとも適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答は解答用マーク用紙【44】(3点)

- ① スマホを使用することで様々なデータが蓄積されていき、人捜しなどにも役立てられるかもしれない
- ② スマホを使用することで利用者の情報を把握できるようになり、必要に応じて監視されるかもしれない
- ③ スマホを使用することで、自らの行動や趣味が何者かによって暴露されるかもしれない
- ④ スマホを使用することで、A I (人工知能) によって必要な情報が選別されるようになるかもしれない
- ⑤ スマホを使用することで、公的機関に通話記録を傍受されるかもしれない

選択B

Ⅲ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

昔五条あたりに、源中納言^{みなもろちうなごん}とて万^{よろづ}にやさしき人おはしける。北の御方は大臣^{おほひとの}殿の御娘なり。姫君一人おはします。御名をばかざしの姫君とぞ申しける。御かたちを見るに、髪のかかり、眉、口つき、いつくしくて、春は花の下にて日を暮らし、秋は月の前にて夜を明かし、常には詩歌を詠じ、色々の草花をもてあそび給ふ。中にも菊をば^(a)なべてならず愛し給ひて、長月の頃は、庭のほとりを離れがたくおぼしめして、歳月を送り給ふ。

十四と申す秋の末つ方に、^A菊の花のうつろひゆくを、限りなく悲しきことにおぼしめし続けて、うちまどろみ給へば、年の程二十余りなる男の、冠姿ほのかに、薄紫の狩衣に、鉄漿^{かねぐさ}黒に薄化粧、太眉つくりて、いと花やかなるにほひの、やんごとなき風情は、古への業平、光る源氏もかくやおぼしくて、姫君に寄り添ひ給へば、姫君は夢現^{ゆめうつ}ともおぼえず、起き騒がせ給へば、此人姫君の御袖控へ、「などか露ばかりの御情もなからましや」とて、泣く泣く色々の言の葉を尽くし給へば、姫君もあはれとおぼしけん、^(b)夜半の下紐うちとけ給へば、かの人うれしくて、いとど来し方、行末を語り明かさ給ひけり。

^(c)きぬぎぬにもなりしかば、この人姫君にうち向かひて、「又の夜は必ず」とて、泣く泣く、

X うきことを忍ぶがもとの朝露のおき別れなんことぞ悲しき

と聞ゆれば、姫君とりあへず、

Y 末までと契りおくこそはかなけれ忍ぶがもとの露と聞くより

と言ひ返し給へば、まれ人は籬^{まがき}の菊のほとりまで行くかと思えて、面影もなし。

さてかざしの姫君は、いよいよ不思議の思ひをなし給へども、人に問ふべき便りもあらねば、心ならず、それよりして互の御契り浅からず、忍び忍びに通ひ給へば、いつとなく日数を過し給ふ程に、ある時姫君仰せけるは、「今は何をかつつみ給ふらん。はやはや御名を知らせ給へかし」と聞え給へば、この人恥づかしげにて、「このあたりに少将と申し侍る者なり。後には定めてしろしめすべし」とて、帰り給ひぬ。

その頃、帝には、花揃^{そろ}へありとて、人々を召されければ、中納言殿も参り給ふ。帝、中納言にちかづけ給ひ、「世の常ならぬ菊の花揃⁽⁷⁾へ奉れ」と綸言あらせ給へば、力なくして、中納言菊を奉らんとて、帰られけり。

さて少将はその日の暮方に、西の対に來りて、いつよりもうちしほれたる有様に、世の中のあだなることも語り続けて、うち涙ぐみ給へば、かざしの姫君、何とやらん物思ひ姿に見えさせ給へば、「いかなることをおぼしめしわづらひ候ぞ。心残さず語り給へ⁽¹⁾かし」と、夜もすがら聞えさせ給へば、「今は何をかつつみ候べき。見え参らせんことも、今日を限りとなりぬれば、いかならぬ末の世までと思ひしことも、皆いたづらごととなり⁽⁷⁾なんことの悲しさよ」とて、さめざめと泣き給へば、姫君は「こはいかなることぞや。御身をこそ深く頼み奉りしに、自らをば何となれと

て、さやうには聞えさせ給ふらん。野の末、山の奥までもいざなひ給へかし」とて、声も惜しまず悲しみければ、少将も心に任せざればとて、とかく言の葉もなし。

ややありて少将、涙のひまよりも、「今ははや立ち帰りなん。あひかまへてあひかまへて、おほしめし忘れ給ふな。自らも、御心ざしいつの世に忘れ奉るべき」などと言ひて、鬢の髪を切りて、下絵したる薄様におし包みて、「もしおぼしめし出でん時は、これを御覧ぜさせ給へ」とて、姫君に参らせて、又「胎内にもみどり子を残し置けば、いかにもいかにもよきに育ておきて、忘れ形見ともおぼしめせ」とて、泣く泣く出で給へば、姫君も御簾のほとりまで忍び出でて見やり給へば、庭の籬のあたりへたたずみ給ふと思ひて、見え給はず。

（『かざしの姫君』より一部改変して出題）

問一 傍線部(a)～(c)の解釈として、もっとも適切なものを、次の各群の中から、それぞれ一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙 (a)【32】(b)【33】(c)【34】(各3点)

(a) なべてならず

- ① 格別に
- ② 絶対的な力で
- ③ 命をかけるほどに
- ④ ほどよい関係で
- ⑤ 理想的に

(b) 夜半

- ① 夜の半分
- ② 夜の半部
- ③ 夜の間
- ④ 夜中
- ⑤ 夜更け前

(c) きぬぎぬにもなりしかば

- ① 共寝をした後の別れが来るならば
- ② 共寝に安らぎを感じるならば
- ③ 共寝をする覚悟ができたので
- ④ 共寝することになったので
- ⑤ 共寝をした翌朝になったので

問二 傍線部⑦の語の文法的な説明として、もつとも適切なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙 【35】（3点）

- ① 尊敬語 ラ行四段活用 命令形
- ② 尊敬語 ラ行上二段活用 連用形
- ③ 尊敬語 ラ行変格活用 已然形
- ④ 謙讓語 ラ行四段活用 命令形
- ⑤ 謙讓語 ラ行上二段活用 連用形

問三 傍線部①の語の文法的な説明として、もつとも適切なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙 【36】（2点）

- ① 強意の係助詞
- ② 限定の副助詞
- ③ 念押しの終助詞
- ④ 詠嘆の終助詞
- ⑤ 詠嘆の間投助詞

問四 傍線部②の文法的な語の活用形として、もつとも適切なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙 【37】（3点）

- ① 確述の助動詞「ぬ」の未然形＋推量の助動詞「む（ん）」の連体形
- ② 強意の係助詞「なむ（なん）」
- ③ 願望の終助詞「なむ（なん）」
- ④ 断定の助動詞「ぬ」の未然形＋打消の助動詞「ず」の連体形
- ⑤ 禁止の副詞「な」＋推量の助動詞「む」の終止形

問五

傍線部A「菊の花のうつろひゆくを、限りなく悲しきことにおぼしめし続けて」とあるが、その説明としてもっとも適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【38】（4点）

- ① 菊の花が色とりどりに咲き誇っているが、季節が移り変わることを寂しく思っている。
- ② 秋深くなると、菊の花の色が様々に移り変わることがますますわびしさを募らせると思っている。
- ③ 十四歳になった感慨と菊の成長とを重ねながら、人生のはかなさに一人悲しい思いになっている。
- ④ 秋の間、美しく咲いていた菊の花を身近に鑑賞してきたが、その菊が散ってしまうことに心を痛めている。
- ⑤ 秋、月の前で夜を明かした時、詩歌に詠んだ菊の花が、突然消えてなくなることを惜しんでいる。

問六

傍線部B「さやうに」とあるが、「さ」の示す内容として、もっとも適切なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【39】（4点）

- ① 少将はその日の暮方に、西の対に來りて
- ② いつよりもうちしほれたる有様にて
- ③ 今は何をかつつみ候べき
- ④ 見え参らせんことも、今日を限りとなりぬれば
- ⑤ いかならぬ末の世まで

問七

次に掲げるのは、XとYの歌について、生徒と教師が交わした授業中の会話である。会話の後に五人の生徒から出された発言のうち、和歌の内容について適切なものを次の①～⑤の中から二つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙 【40】・【41】

(5点、順不同・完全解答)

生徒 先生、「X うきことを忍ぶがもとの朝露のおき別れなんことぞ悲しき」には、どんな修辭法が使用されていますか。

教師 ヒントをあげましょう。「朝露のおき別れなん」の部分をよく読んでみるといいですよ。

生徒 以前、古典の世界では、露は「付く」ではなく、「置く」という動詞を使うことを習いました。

「朝露のおき」は、「朝露がおき」と訳したらよいでしょうか。

教師 良いことに気づきましたね。実は、「おき」は「置き」でもあり、「起き」でもあります。それと、「朝露の」は、枕詞です。露が「置く」(降りる)ので「おく」にかかったり、はかなく消えやすいで「消^け」や「命」などの語にかかったりします。

生徒 「Y 末までと契りおくこそはかなけれ忍ぶがもとの露と聞くより」はどんな意味ですか。

教師 この歌は、先行する「うきことを」の歌に応じた歌だね。「忍ぶがもとの露と聞くより」は、「忍ぶがもとの朝露」に応じていることがわかるね。「もと(本)」といい、「はかない露」といながら、末まで契るのははかないことだと応じているんだね。

① 生徒A―「朝露のおき別れなん」の「おき」は「置き」と「起き」を掛けているので、和歌の修辭法としては掛詞だね。

② 生徒B―そうだね、そうすると「うきこと」の「うき」も「憂き」と「浮き」の掛詞と言えるね。

③ 生徒C―「忍ぶ」は「忍ぶ草」のことかもしれない。忍ぶ草の下(忍がもと)に朝露がおく時に露がはかなく消えるように起き別れるということだ。

④ 生徒D―そうすると、Yの歌に応じた姫君は、Xでも使われている「忍ぶがもと」を掛詞として使ったんだね。

⑤ 生徒E―Xの歌の「末」とは、二人の行末(将来)ということで、この恋が将来、きっと成就するという願いが込められていると思うよ。

選択C

Ⅲ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

僧円空は、美濃国竹^(a)が鼻^Aといふ所の人^Aなり。稚^(b)きより出家し、某の寺にありしが、二十三^(c)にて遁れ出、富士山に籠り、また加賀白山にこもる。ある夜白山権現の示現ありて美濃のくにに池尻弥勒寺再建のことを仰せたまふよしにて至り^Bしが、いくほ^(d)なく成就しければ、そこにも止まらず、飛驒^Aの袈裟山千光寺といへるに遊ぶ。その袈裟にありける僧俊乗といへるは、世に無我の人にて交はり善ければなり。円空もてるものは鈍^(e)一^(e)のみ。常にこれをもて仏像を刻むを所作とす。袈裟山にも立ちながらの枯木をもて作れる二王^(注1)あり。今是を見るに仏作の^Cごとしとかや。またあらかじめ人の来るを知る。また人を見、家を見ては、或いは久しくたもつべし、或いはいくほどなく衰ふべし、といへるに、ひと^Dつもたがふことなし。或る時、この国の高山の府金森侯の居城をさして、^Eこの所に城^E気なし、といへるに、一兩年の間に、候出羽へ国がへありて、城は外郭ばかりとなりぬ。また大丹生といへる池は、池の主人をとるとて、常に人ひとり^Eはゆかず、二人ゆけば故なしといへり。さるにある時円空見て、この水この比にあせて、あやしきことあり、国中大いに災いにかかるべし、といひしかば、もとよりそのふしぎを知る故に、人々^E驚き、いかにもしてこの難を救ひ給はれ、と願ひしかば、やがて彼鈍にて、千体の仏像を^F不日に作りて池に沈む。その後何の故なく、はた是よりは、ひとり行人もとらるること止みけりとなん。

(伴蒿蹊『近世畸人伝』より一部改変して出題)

(注1) 二王…仁王のこと。仏法守護のため、寺門の左右両脇に安置してある一対の神像。

問一 傍線部(a)～(e)の品詞としてもっとも適切なものを、次の①～⑤の中から、それぞれ一つ

選びなさい。※選択番号は重複しても構わない。解答はマーク用解答用紙 【32】 (b) 【33】

(c) 【34】 (d) 【35】 (e) 【36】 (各1点)

① 格助詞

② 接続助詞

③ 係助詞

④ 終助詞

⑤ 副助詞

問二 傍線部A～Eの助動詞の意味としてもっとも適切なものを、次の①～⑧の中から、それぞれ一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙 A【37】B【38】C【39】D【40】E【41】（各1点）

- | | | | |
|------|------|------|------|
| ① 打消 | ② 推量 | ③ 比況 | ④ 完了 |
| ⑤ 過去 | ⑥ 願望 | ⑦ 断定 | ⑧ 使役 |

問三 傍線部ア「袈裟山千光寺といへるに遊ぶ」とあるが、その理由として、もっとも適切なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【42】（2点）

- ① 幼い頃から仏道に励んでいたから。
- ② 富士山に籠り、また白山にもこもっていたから。
- ③ 美濃国の池尻弥勒寺を再建するため。
- ④ 僧俊乗が無心の人でつきあいがよかったから。
- ⑤ 鉈を一丁もっていたから。

問四 傍線部イ「ひとつもたがふことなし」とあるが、この解釈として、もっとも適切なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【43】（2点）

- ① 人や家を見て、その栄え衰えを間違いなく言い当てるということ。
- ② 人の死期や家の衰微について占い、その結果を少しも外さないということ。
- ③ あらかじめ人が来ることを予測し、人や家の衰微を感じること。
- ④ 人が来ることを察知し、その人との関係を保つことを忘れないということ。
- ⑤ 仏を作ることと同じように、人や家とのつながりを間違えないということ。

問五 傍線部ウ「この所に城気なし」の「気」の意味として、もっとも適切なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【44】（2点）

- | | | | |
|------|------|------|------|
| ① 気圧 | ② 気鋭 | ③ 気候 | ④ 気勢 |
| ⑤ 気風 | | | |

問六 傍線部エ「人々驚き」とあるが、なぜか。もつとも適切なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【45】(2点)

- ① 円空が大丹生の池に恐ろしい災いのもとがあり、国中を滅ぼすことになるだろうといったこと。
- ② 円空が大丹生の池には、不思議なことがあると言い、それが国中の災いになると予想したこと。
- ③ 円空が大丹生の主人に、あやしい力があり、どのようにしたら国中の災いを治める力になるか心配したこと。
- ④ 円空が鉦の力によって、大丹生の池の不思議な力を国中に知らしめるために働きかけたこと。
- ⑤ 円空が大丹生の池の恐ろしさを注意深く観察して、その不思議な力を仏像を作る力にかえようといったこと。

問七 傍線部オ「不日」の意味として、もつとも適切なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【46】(2点)

- ① 明日
- ② 今日
- ③ 即刻
- ④ 即日
- ⑤ 終日

IV 次の問い(問一～問四)に答えなさい。

問一 次の漢文の書き下し文として、もつとも適切なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【47】(3点)

有鬻盾与矛者。

- ① 盾と矛とを鬻ぐ者有り。
- ② 矛と盾とを鬻ぐ者有り。
- ③ 盾と矛とを与へ鬻ぐ者有り。
- ④ 矛と盾とを与へ鬻ぐ者有り。
- ⑤ 盾と矛を鬻ぎ与へる者有り。

問二 次の漢文の書き下し文として、もっとも適切なものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。
解答はマーク用解答用紙【48】(3点)

百獸之見我而敢不走乎。

- ① 百獸の我を敢へて見て走らざらんや。
- ② 百獸の我を見て敢へて走らざらんや。
- ③ 百獸に我を見て敢へて走らざらんか。
- ④ 百獸に我を敢へて見るに走らざらんか。
- ⑤ 百獸も我も見て敢へて走らざらんや。

問三 次の一文は、本居宣長『源氏物語玉の小櫛』の一節である。空欄内に入る語を次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【49】(2点)

人は、何事にまれ、感すべきことにあたりて、感すべき心を知りて、感ずるを
() を知るとは言ふ。

- ① をかし
- ② もののあはれ
- ③ 有心
- ④ 無心
- ⑤ わび

問四 次の和歌に使用されている修辞法を次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答はマーク用解答用紙【50】(2点)

つくばねの峰よりおつるみな
の川恋ぞつもりて淵となりぬる
陽成院

- ① 本歌取り
- ② 序詞
- ③ 季語
- ④ 体言止め
- ⑤ 掛詞

